
「南館 7 階病棟退室後の重篤な有害事象減少に向けた退室基準の検討」に関するお知らせ

このたび、電子カルテの診療記録データを用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2024 年 10 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の期間に、埼玉医科大学病院南館 7 階病棟に入室された患者さんを対象としています。

2. 研究の目的

南館 7 階病棟の重篤な有害事象減少に向けた、早期警告スコアの有用性を明らかにします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027 年 7 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2025 年 8 月 18 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

本研究は、年齢、性別、診療科、診断名、既往歴、入室時・退室時 SOFA スコア・退室時 NEWS スコア、退室後 24 時間以内の SAE s 発症の有無、HCU・ICU 入室の有無、南館 7 階病棟再入室の有無を用いた看護研究となります。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である秋葉織が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

研究期間中に南館 7 階病棟に入室した患者さんの診療記録を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 南館 7 階病棟 秋葉沙織（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 南館 7 階病棟 秋葉沙織

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 番地

電話：049-276-1315（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：akiba.saori@1972.saitama-med.ac.jp

○研究課題名：南館 7 階病棟退室後の重篤な有害事象減少に向けた退室基準の検討

○研究責任者：埼玉医科大学病院 南館 7 階病棟 秋葉沙織